

東北日日新聞

本紙は毎月二十日発行... 石城郡赤井、平、窪の指定を認めれば東都市場にも雄飛出来る

小名濱港で

カウンパ借用方申請

町長縣議等昨日出縣して

知事近く實地調査

商港として修築工事中にあ五ヶ年間に事務省のカウンパ小名濱港は潮流の關係でポンプを借用してしゆんせ南方から寄せ来る漂砂のたつるか又は地元において港内に埋没し大型汽船の相當の金額を醸出し専門業入港にき障を來してゐるもの者ポンプを借入れ三四ヶで縣ではしゆんせつ船を以月の間に事業を完成せしむつて常時停留土砂をしゆん計画を樹てたるにつき縣せつ搬出につとめてゐるがにおいても相當の補助を交該船の機能より漂砂の流入附されたいと申請するとこが多いため更らに効果がなるあつたが知事もこれを了いで鈴木小名濱町長小野地視察をなすと出縣し小柳知事を訪れ向ふ

運賃割戻制度は

石城炭界の福音

指定要求の猛運動を起す
石城梨も共力して

夏枯れ時に入つた石城炭界貨物を増加し得る見込みの一帶はそれどころも打撃ある物に對しては更らに四く不景氣に全く生色を失割以内の割戻しをする等でつてゐるがこのほど鐵道省常務炭界では従來北海道當局が輸送貨物の増加策と九州炭等の海運炭との競争して責任付特定割戻し制度では運賃高から常に競争に實施する事に決定した、敗れて居り不況の上に一層即ち特産物で運賃を二割五の苦痛をなめてゐた折柄と分乃至三割の割戻しをすれてこの割戻しが實現すればは一定期間内に一定數量の勿論九州炭、北海炭との競

争に充分採算出來るの二係業者は炭礦方面と協力おどりして喜び直ちに特定近く一大猛運動を開始する割戻し指定要求の猛運動を事となつた
起すべく各礦首脳幹部がより協賛中であるが全国的に知られてゐる常務炭だけに指定される事は殆んど植田警察署から平署特高主疑ひないものと見られ實現任に榮轉した猪狩義氏氏は曉は常務炭界一帯に取つ来る六日開署へ赴任の筈

好間小田炭礦

突如坑内に出水

坑夫五名逃げ遅れる
平署員急行取調べを行ふ

石城郡好間村北好間行人澤木莊藏(一〇)の五名である小田炭礦炭礦業所に屬するが出水と同時にメタンガス新斜坑後坑六上りに昨發生し入坑する事を得ず通三日午後四時半頃右二坑一風器を利用し辛うじてガス出水し折柄作業中の三十五を盡くしてゐるが今日正餘名中逃げ遅れた坑夫を午頃までは右二坑より池で同坑では直ちに第二坑口田安藤兩名の死体を發見搬り排除に全力を擧げて救助に坑に於て作業中の先山夫小つとめ平署員は鯨岡次席林一郎外六名は重傷を負ひ警部補その他署員急行詳細取調べを行つた

死体發見

坑夫二名の
外六名は重傷

原因は浸水坑の
下壁を掘つた爲
同炭礦は休山か
小田炭礦坑内出水のため行百餘名の坑夫を使用してゐるが不明となつた坑夫は右二名が同坑に近接せる平炭礦坑に池田忠治(三八)市川政(高岡唯一氏の經營になつた)後向坑に安藤(平)は大正十二年二月出水もあり、喜劇でもある。

の一大福音だ各方面と喜色溢れてゐる尚ほこれと同時に石城郡赤井、平、窪の特産物製菓も同様特産物の指定を認めれば東都市場にも雄飛出来るであつて關

不景氣の

悪神を退治

一ノ矢様のお祭に
おさい錢が二千圓

好況時代にはおさい錢等も見事に裏切り二日間のさ五錢から十錢、更に景氣のい人は五十錢玉一枚をはずむと言つた形で神様も非常にホク、してゐたが最が半分程まちつてゐた意外近は不景氣のため十錢のことに社總代等は手の舞はおろか五錢玉さへも發目ひ足の踏むところを知らなするには一寸困難もある従かつたさうだが何んでも社つてさい錢は何れも「一錢」總代の曰くに不景氣の悪神一枚に限られてゐるので小を天王様のお力で追拂つてさな神様は非常に非難してらふやう五錢十錢と奮發するが去る二日石城郡内郷した、めだらうと語つてゐる村一ノ矢天王祭はこの事實たが實際一日の宵祭りの晩

は附近の按摩さん達六十餘名が手をつなぎ合せて參詣しその後平町の藝妓等も列をつくて參けいしたと云ふ話である

電報規則

一部改正

其の概畧

七月一日より電報規則の一部が改正になつたがその概略は左の如し
一、電話託送電報は従來發着信共同一通に付參錢宛徴收し居りたるも改正の結果着信のみは無料にて取扱ふこととなれり
二、電報局渡しは従來局渡料として年額六圓を課し居りたるも改正後は無料としたて請求の



世態

三高が盟休して五百餘名が、正門を占領して登校學生を阻止し、統制の整然たること流石に學生らしい。
然しだ、この傾向はよろこぶべきことでないからう
× 福島の競馬に負けて素寒貧となつた連中が、青森驛でキツクなしロハ乗りを取押へられてギャンブルだが、公開トバクのやうな競馬にからまる悲劇でもあり、喜劇でもある。

× 三日午前七時二十三分東京驛發超特急列車の試運転は、見事に成功したので鐵道省では、乞食が千兩箱をもちつたやうなホコノもの。
× 「おらが大将」のネットネームと、政友會故總裁として有名な田中義一氏が亡きのちの整理をするにあかびん芝で、邸宅が賣渡して仕舞ふほどの窮迫振り、美しい顔の悪魔もあるが、おそろしい顔の聖賢者もある。
× 棺をおふてさだまる名こそ貴いものである。
× 小泉選相が、電話の半官

丸山印刷所
電話八五二番

現代劇 夜の牝猫 全八巻 目下平館で上映中

圓タク運轉手相澤は宵の
 櫛畔に立つて自分の惨め
 さをあらはれむ氣持で一ぱ
 いになつてゐた時、ト江
 戸趣味の九番姿の夫人が
 「銀座」と艶かしい一と
 言——夜の銀座街頭彼
 れの手に十圓紙幣が握
 らされたやがて寶石店か
 ら出て来た夫人の指には
 ダイアのリングが輝いて
 ゐたやがて夫人は相澤の
 自動車で再び箱根の山道
 を疾走してゐた指輪の紛
 失から夫人は女賊お雪と
 あることが彼れにはわか
 ったとしてホテル滞在の
 老紳士をだましたお雪の
 悪る芝居が企てられた夜
 明けには相澤とお雪は彼
 女の豪奢な邸へ歸つてゐ
 たそこには新加入の相澤
 と仲間の頭目オトバイ
 の男メクケン、讓次兒分女
 中等が妙なふん圍氣に包
 まれてゐた奇行急行疑
 臺車中には高島田の娘お
 雪と富豪北川不安さうな
 二等車の相澤、他の兒分
 等が乗つてゐた列車中に
 は奇怪な事件が勃發した
 お雪のすごい腕は成功し
 た東京では仲間の手が廻
 ったとの報にお雪は急遽
 歸京した仲間の上海高飛
 び計画をして途中兒分に
 そゝのかされて彼女の愛
 を得べく大それた仕事を

RESTAURANT
 清凉宴會場 福島縣平町
 ホール 電話四三九九
 公衆大席場

タクシーの御用命は
 新らしく氣持のよい
 昭和タクシーへ
 電話三四三番

勸業債券 兩替
 復興債券 金融
 多山井質店
 電話八六九

外科一般 (入院隨意)
 内外科専門
 花柳病科
 平町六丁目(橋際)
 木村科外醫院
 電話三〇九番

リン病消力チの藥
 東京 峰岸淋丹
 分舖
 一週間分金二圓七十錢 二週間分金五圓三週間分金七圓
 御申込次第密送す

オートバイ
 自轉車
 部分品
 織田自轉車店
 電話五三二番

影撮の最新は光探の應用を藝術的
 寫眞調を致し……
 省像專門
 中島寫眞館
 ……てに法光探の特獨餘弊は影撮間夜
 んせまりあり變と影撮間畫……

体温計
 寒暖計
 關藥局
 電話三〇九番

專門 内科一般
 内科ハ何テモ診療致シマス
 呼吸器病バカリデハアリマセン
 平町南町六五
 川井内科診療所
 電話七二二番
 醫學士 川井重之
 女醫 川井安子

和夏の本日は和合屋
 電話三二二番

好評！好評！大好評
 婦人俱樂部浴衣の二重福引付大賣出し
 賣出期間 七月一日ヨリ七日間
 大日本雄辯會講談社の懸賞金貳萬圓
 東北特約店 三井吳服店にて賣出し期間中婦人俱樂部
 浴衣御買上の方に限り一反毎に福引券呈上
 賞品
 一等 婦人俱樂部浴衣三反 二等 大 典 絞一反
 三等 白地 反 物一反 四等 化粧用ガゼ手拭一本
 空籤シナ
 夏物新安値品大賣出し
 ○驚異的獨自の廉價 ○白熱の七日間 ○
 是非々々御家族一同様御知合の皆々様御誘合せの上
 御來店御用命の程
 特 價 品
 綿襪本 尺 二圓九十錢 江 戸 巾 形 一圓ヨリ
 綿襪本 錦 二圓八十錢 白 手 拭 中 形 四十八錢
 綿襪本 錦 三圓五十錢 手 拭 中 形 六十五錢
 外がや類、中形類大提供

三井吳服店
 海岸線平町

今般共融社ヲ設立左ノ業務ヲ取扱ヒマスニ付キ
 御用命ヲ希上マセン
 金融、土地、建物、電話其他ノ仲介
 貸金ノ取立及賣掛代金整理、家出
 人ノ搜索婚姻、其他ノ身元内債
 本社 石城郡平町字十五丁目十二番地
 元平警察署刑事係部長
 共融社主幹 青田保太
 電話(呼出)八〇四番

口腔齒科治療
 平町土橋通り
 原齒科醫院
 電話二二二番